

《株主との対話の実施状況等》

2024 年度における経営陣等と株主・投資家との対話の実施状況等につきましては、以下のとおりです。

1. 主な対応者

CEO、CFO（IR 担当取締役）、IR 担当者。

2. 対話を行った主な株主・投資家

主要な事業法人株主との定期的な面談に加え、国内外の機関投資家やアナリストと個別面談を実施いたしました。

3. 対話の主なテーマや株主・投資家の関心事項

事業環境、事業内容、収益モデル、業績要因、今後の成長性、株主構成、流動性、キャピタルアロケーションおよび株主還元等。

4. 対話に向けて実施したそのほかの主な取組み

- ・四半期決算毎に、機関投資家・アナリスト向け説明会を開催。
- ・質疑応答を含む決算説明会の全文書き起こし資料の公開。
- ・第2四半期決算と年度末決算に加え、第3四半期決算においても決算説明動画を公開。
- ・アナリストレポートの公開。
- ・自社ホームページの「IR 情報」サイトの掲載情報拡充。
- ・年4回の株主通信の発行。
- ・IR 資料の改善、英文開示の早期化。
- ・投資家へのヒアリングを通じた課題・要望・改善点・認識ギャップの把握。

5. フィードバックの実施状況

株価関連情報、株主構成の推移、対話の実施状況等につきましては、四半期毎に取締役会に報告しております。また、対話を通じて把握した事項は、重要性に応じて適宜経営陣等に共有するほか、取締役会に報告いたしました。

対話を通じて得た認識に応じて、各種施策の検討等を行いました。